

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
【部門区分】第6部門第3区分  
【発行日】令和7年5月19日(2025.5.19)

【国際公開番号】WO2024/252585  
【出願番号】特願2023-571627(P2023-571627)  
【国際特許分類】  
G06T19/00(2011.01)  
【FI】  
G06T19/00 A

10

【手続補正書】  
【提出日】令和5年11月17日(2023.11.17)  
【手続補正1】  
【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【特許請求の範囲】

【請求項1】

20

取得した撮影画像データに紐づく実空間内の実撮影位置を示す実撮影位置情報を取得する実撮影位置情報取得部と、

前記実撮影位置に対応する仮想空間内の仮想撮影位置から、前記仮想空間内の撮影対象位置までの仮想距離を算出し、仮想距離情報を生成する仮想距離生成部と、

前記撮影画像データを撮影した際の画角情報及び焦点距離情報と前記仮想距離情報に基づき、前記仮想撮影位置から前記仮想距離だけ離れた前記仮想空間内の平面における前記撮影画像データの平面サイズを特定するサイズ特定部と、

を備える情報処理システム。

【請求項2】

前記仮想空間内の前記撮影対象位置に存在する撮影対象モデル上に、特定した前記平面サイズの前記撮影画像データを投影する画像投影部をさらに備える、

30

請求項1に記載の情報処理システム。

【請求項3】

投影した前記撮影画像データに映る撮影対象物と、前記撮影対象モデルとの形状の差分を検出する差分検出部をさらに備える、

請求項2に記載の情報処理システム。

【請求項4】

前記撮影画像データを撮影した際の前記画角の中心位置に基づき、前記仮想空間内の前記撮影対象位置に存在する撮影対象モデル、または、撮影対象空間の少なくともいずれかを特定する撮影対象特定部をさらに備える、

40

請求項1に記載の情報処理システム。

【請求項5】

前記撮影対象特定部により特定された前記撮影対象モデルまたは撮影対象空間の少なくともいずれかに紐付けて、前記撮影画像データを記憶させる画像紐付部をさらに備える、

請求項4に記載の情報処理システム。

【請求項6】

取得した撮影画像データに紐づく実空間内の実撮影位置を示す実撮影位置情報を取得するステップと、

前記実撮影位置に対応する仮想空間内の仮想撮影位置から、前記仮想空間内の撮影対象位置までの仮想距離を算出し、仮想距離情報を生成するステップと、

50

前記撮影画像データを撮影した際の画角情報及び焦点距離情報と前記仮想距離情報に基づき、前記仮想撮影位置から前記仮想距離だけ離れた前記仮想空間内の平面における前記撮影画像データの平面サイズを特定するステップと、

を含む、コンピュータにより実行される情報処理方法。

【請求項7】

取得した撮影画像データに紐づく実空間内の実撮影位置を示す実撮影位置情報を取得するステップと、

前記実撮影位置に対応する仮想空間内の仮想撮影位置から、前記仮想空間内の撮影対象位置までの仮想距離を算出し、仮想距離情報を生成するステップと、

前記撮影画像データを撮影した際の画角情報及び焦点距離情報と前記仮想距離情報に基づき、前記仮想撮影位置から前記仮想距離だけ離れた前記仮想空間内の平面における前記撮影画像データの平面サイズを特定するステップと、

をコンピュータにより実行させるプログラム。

10

20

30

40

50